

ACT 位置検索ライブラリ for GCWS のインストールについて

1. インストールを始める前に

「ACT 位置検索ライブラリ for GCWS」(以下、「本製品」といいます)の**インストールには管理者権限が必要**です。あらかじめ管理者権限のあるユーザー名とパスワードを準備してください。

本製品の旧バージョン、または、**ACT 距離計算サービス対応版 (ACT 位置検索ライブラリ for GCWS)**をご使用中のお客様は、本製品をインストールする前に、**現在インストールされているライブラリをアンインストールする必要**があります。

アンインストールするには、コントロールパネルの「プログラムのアンインストール(プログラムと機能)」を選択し、表示された「**ACT 位置検索ライブラリ**」の削除を行ってください。また、**ACT 位置検索ツール**を MapInfo のツールマネージャに登録している場合は、ツールマネージャから削除してください。

本製品を利用するには、**NET Framework 4** 以上がインストールされていることが必要です。

ACT 位置検索ツールを 32bit 版 MapInfo で使用する場合は本製品の 32bit 版を、64bit 版 MapInfo で使用する場合は本製品の 64bit 版をインストールする必要があります。

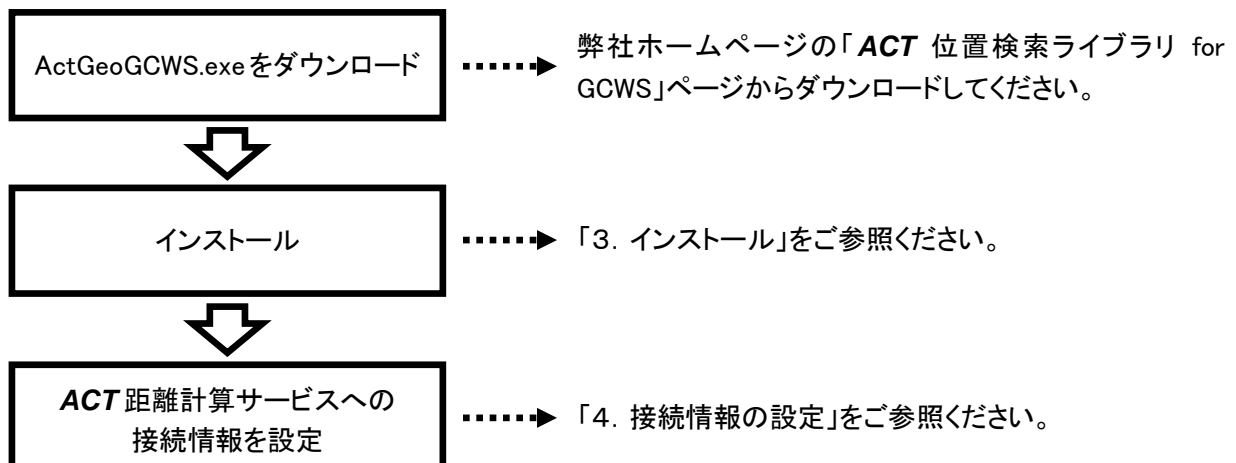
本製品のデフォルトインストール先は、下表のとおりです。

項番	OS	本製品	デフォルトインストール先
1	32bit	32bit 版	C:\Program Files\Advanced Core Technologies,Inc\ActGeo
2	64bit	32bit 版	C:\Program Files (x86)\Advanced Core Technologies,Inc\ActGeo
		64bit 版	C:\Program Files\Advanced Core Technologies,Inc\ActGeo

2. インストール手順

本ライブラリのインストール手順は下図のとおりです。

本ライブラリをご利用になるには、インストール後に **ACT 距離計算サービス**へ接続するための情報をシステムに設定する作業が必要ですので、ご注意ください。



3. インストール

ダウンロードした「ActGeoGCWS.exe」を、エクスプローラ上でダブルクリックしてセットアッププログラムを起動してください。セットアッププログラムの起動後は、プログラムのガイダンスに従って、使用許諾契約書の確認、インストール先フォルダの指定を行い、インストールを実行してください。インストールが完了すると、Windows のアプリ画面やスタートメニュー・すべてのプログラムに「**ACT** 位置検索ライブラリ for GCWS」が登録されます。

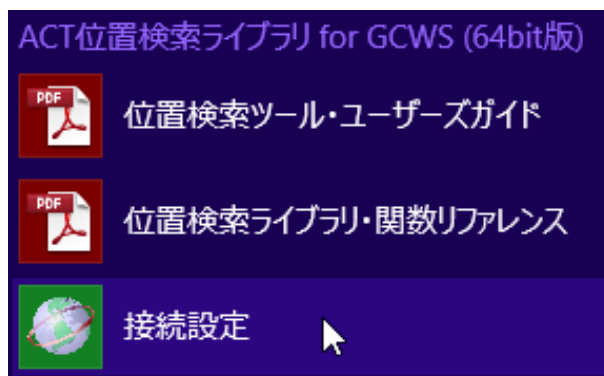
4. 接続情報の設定

本ライブラリをご利用になるには、インストール後に **ACT** 距離計算サービスへ接続するための情報をシステムに設定する作業が必要です。

(1) 接続設定プログラムの起動

Windows のアプリ画面、またはスタートメニュー・すべてのプログラムから[**ACT** 位置検索ライブラリ for GCWS: 接続設定]をクリックして、**ACT** 距離計算サービス接続設定プログラムを起動してください。

(注)本プログラムを実行するには管理者権限が必要です。



ACT 距離計算サービス接続設定プログラムが起動すると右図の入力フォームが表示されます。

(2) ACT 距離計算サービスアカウントの入力

まず ACT 距離計算サービスアカウント情報を入力します。

入力項目	説明
ユーザーID	ACT 距離計算サービスのユーザーID を入力してください。
パスワード	ACT 距離計算サービスのパスワードを入力してください。
管理サーバーURL	ACT 距離計算サービスの管理サーバーの URL を入力してください。 通常は初期表示されている URL を変更する必要はありません。 通信を暗号化する場合は「https://...」、暗号化しない場合は「http://...」とします。

(3) プロキシ設定の入力

インターネット接続にプロキシサーバーを使用している場合は、プロキシの設定を入力してください。

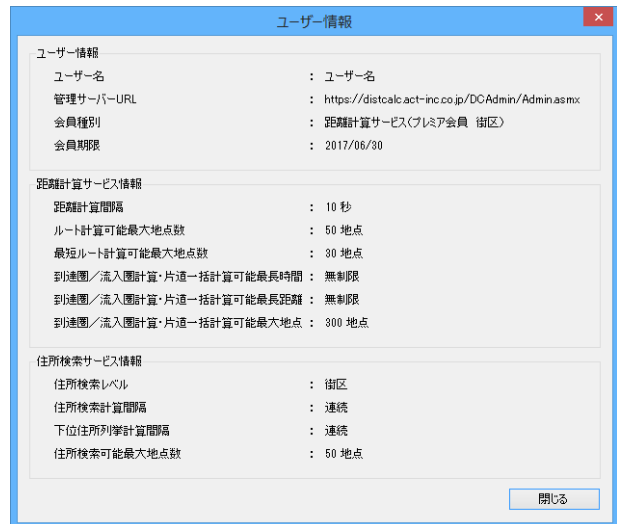
入力項目	説明
プロキシを使用しない	プロキシを使用しない場合にチェックしてください。
WinHTTP のデフォルトプロキシを使用する	WinHTTP のデフォルトプロキシを使用する場合にチェックしてください。
Internet Explorer のプロキシ設定を使用する	Internet Explorer のプロキシ設定を使用する場合にチェックしてください。
プロキシ設定を自動的に検出する	プロキシ設定を自動的に検出する場合にチェックしてください。
自動構成スクリプトを使用する	自動構成スクリプトを使用する場合にチェックしてください。
スクリプトの URL	自動構成スクリプトファイルの URL を入力してください。
直接入力したプロキシを使用する	直接入力したプロキシを使用する場合にチェックしてください。
プロキシサーバー名	プロキシサーバー名を入力してください。
ポート番号	ポート番号を入力してください。
プロキシユーザー名	プロキシのユーザー名を入力してください。
プロキシパスワード	プロキシのパスワードを入力してください。

(4) 設定の保存とテスト

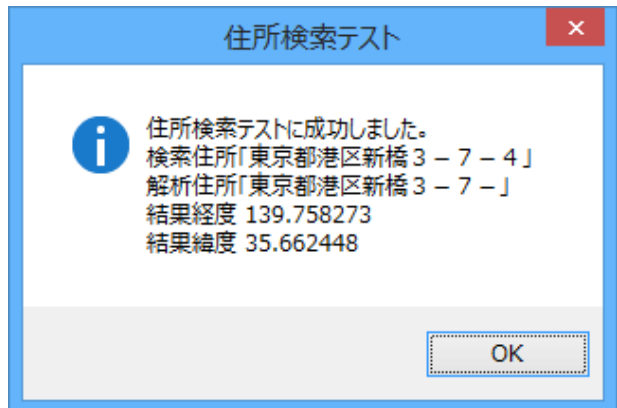
設定の入力が終わったら「保存」ボタンを押下してください。



「ユーザー情報」ボタンを押下すると、保存された設定で **ACT** 距離計算サービスのサーバーからユーザー情報を取得して表示します(右図)。



最後に「住所検索テスト」ボタンを押下してください。保存された設定で住所検索を実行します。正常に検索できた場合、右図のようなメッセージが表示されます。エラーメッセージが表示された場合は、ユーザーID、パスワード、プロキシ設定を確認し、設定の保存と住所検索テストを行ってください。



以上で接続設定作業は終了です。

「閉じる」ボタンを押下して **ACT** 距離計算サービス接続設定プログラムを終了してください。

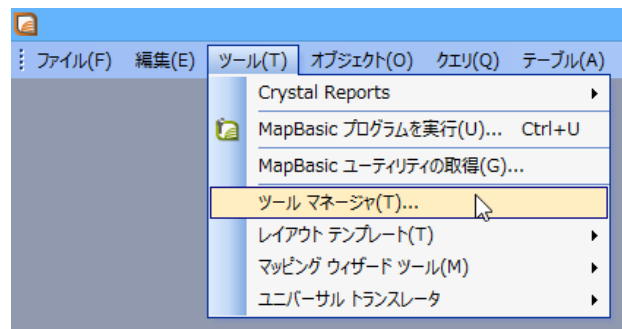
5. ツールマネージャへの登録

本製品をインストールすると、**ACT**位置検索ツールが MapInfo のツールマネージャに自動で登録されます。ただし、MapInfo がインストールされていない状態で本製品をインストールした場合、またはインストールしたユーザーとは異なるユーザーで Windows にログオンした場合には、**ACT**位置検索ツールは MapInfo のツールマネージャに登録されていません。

この場合は、本製品をインストールしたフォルダにある「AddrLoc.MBX」を手動でツールマネージャに登録してください。

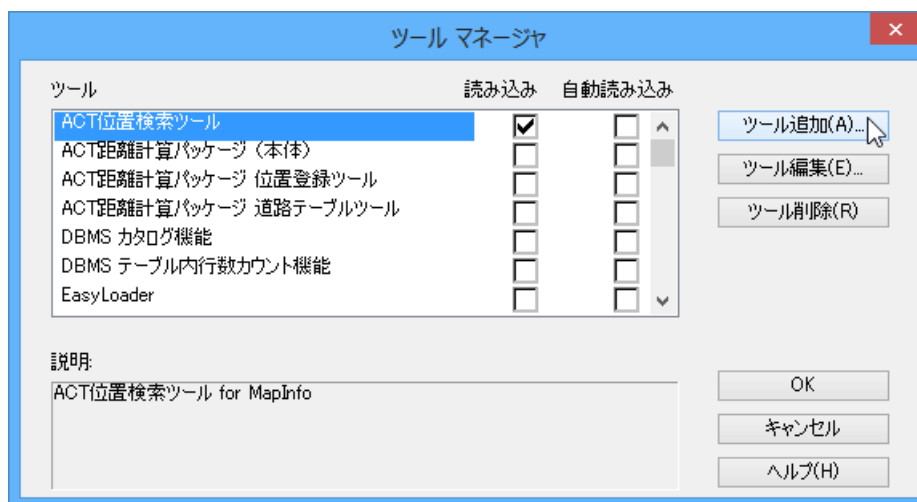
【MapInfo 32bit 版の場合】

MapInfo のメニューから[ツール: ツールマネージャ]を選択してください(右図)。



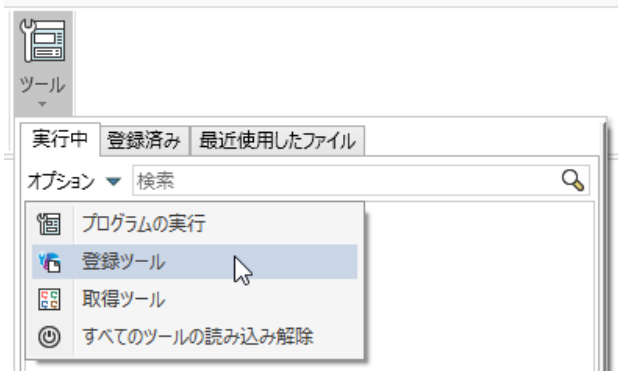
表示されるツールマネージャダイアログの「ツール追加」ボタンを押下して、AddrLoc.MBX を「**ACT**位置検索ツール」として登録してください(下図)。

「読み込み(ツールマネージャダイアログを閉じた時点でツールを読み込む設定)」、「自動読み込み(MapInfo 起動時にツールを読み込む設定)」を必要に応じてチェックし、「OK」ボタンを押下してツールマネージャダイアログを閉じてください。



【MapInfo 64bit 版の場合】

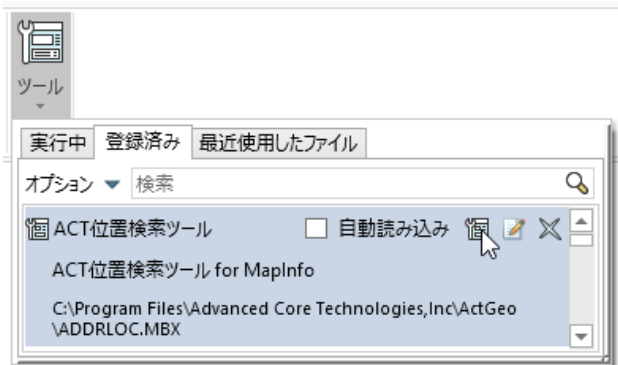
MapInfo のリボンから「ホーム」タブの「ツール」ボタンを押下するとツールマネージャウィンドウが表示されます(右図)。**[オプション:登録ツール]**を選択して、AddrLoc.MBX を「**ACT** 位置検索ツール」として登録してください。



ツールを登録すると、「登録済み」タブのリストに表示されます(右図)。

ACT 位置検索ツールを起動する場合は、「ツールの読み込み」ボタンを押下してください。

MapInfo 起動時に **ACT** 位置検索ツールを自動起動する場合は、「自動読み込み」をチェックしてください。



以上